

第11期 決算公告

平成30年5月25日
東京都千代田区飯田橋三丁目3番7号
ペンタ保険サービス株式会社
代表取締役社長 平尾 崇

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	341,838	流動負債	161,065
現金及び預金	170,632	未払金	5,141
未収手数料	47,542	未払費用	5,645
未収収益	221	預り金	147,197
未収入金	3,442	賞与引当金	2,354
関係会社預け金	120,000	仮受金	727
固定資産	4,674	固定負債	3,141
(1)有形固定資産	378	長期未払金	1,800
工具器具備品	378	退職給付引当金	1,341
(1)無形固定資産	957	負債合計	164,207
ソフトウェア	892	(純資産の部)	
電話加入権	64	株主資本	182,305
(2)投資その他の資産	3,338	(1)資 本 金	10,000
敷金	3,338	(2)利益剰余金	172,305
		その他利益剰余金	172,305
		繰越利益剰余金	172,305
		純資産合計	182,305
資 産 合 計	346,512	負債純資産合計	346,512

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

なお、耐用年数については、法人税法の定めと同一の基準によっている。

無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額

当期純利益 28,412千円

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。